

事務連絡
平成24年7月26日

中部電力、北陸電力、中国電力、関西電力及び四国電力から電力需給される

各

府 県
指定都市
中核市

 民生主管課 御中

厚生労働省雇用均等・児童家庭局総務課
厚生労働省社会・援護局総務課
厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課
厚生労働省老健局総務課

大飯原発4号機の再起動に伴う節電目標の改定等について

今夏の電力需給対策に伴う対応については、特段のご協力をいただきまして、厚く御礼申し上げます。

平成24年7月25日未明、大飯原子力発電所4号機が定格熱出力一定運転に達したことを踏まえ、「大飯原子力発電所4号機の再起動に伴う節電目標の見直しについて（平成24年7月25日 電力需給に関する検討会合 エネルギー・環境会議 合同会合）」に基づき、7月26日より、中部電力、北陸電力、中国電力、関西電力及び四国電力の節電目標が改定されました。

また、これを踏まえて、「大飯原子力発電所3、4号機の再起動に伴う「セーフティネットとしての計画停電について」の見直しについて（平成24年7月25日 電力需給に関する検討会合 エネルギー・環境会議）」に基づき、平成24年7月26日より、関西電力管内の計画停電の運用が変更されました。

貴府県等におかれましては、当該改定後の節電目標等について貴管内の社会福祉施設等に周知いただくとともに、今夏、需給のひっ迫による停電を回避するため、引き続き節電の御協力を呼びかけていただきますよう、お願い申し上げます。

大飯原子力発電所4号機の再起動に伴う節電目標の見直しについて

平成24年7月25日
電力需給に関する検討会合
エネルギー・環境会議

平成24年7月25日、大飯原子力発電所4号機が定格熱出力一定運転となったことを踏まえ、「今夏の電力需給対策について（平成24年5月18日 電力需給に関する検討会合／エネルギー・環境会議）」により定められ、「今夏の節電目標の改定方針について（平成24年6月22日 電力需給に関する検討会合／エネルギー・環境会議）」に基づき改定された節電目標を、平成24年7月26日より、以下のとおり再度改定する。

- ①中部、北陸、中国電力管内については、数値目標（それぞれ一昨年比▲4%以上、▲4%以上、▲3%以上）を解除し、「数値目標を伴わない節電」に変更する。
- ②関西電力管内については、引き続き一昨年比▲10%以上の節電要請を行う。但し、生産活動に支障が生じる場合は、一昨年比▲5%以上に低減する。
- ③四国電力管内については、一昨年比▲7%以上から、一昨年比▲5%以上に低減する。
- ④九州電力管内については、現在の節電目標一昨年比▲10%以上を維持する。
- ⑤節電要請期間及び時間は変更しない。
- ⑥引き続き、高齢者、乳幼児等の弱者、熱中症等の健康被害への配慮を行う。

これらの節電目標を要請することにより、引き続き、中西日本全体において、+3%以上の供給予備率を確保する。

なお、大飯原子力発電所の再起動は、基本的に、中西日本地域の供給増をもたらすものであり、東日本地域の節電目標等は変更しない。

以上

大飯原子力発電所 3, 4号機の再起動に伴う
「セーフティネットとしての計画停電について」の見直しについて

平成 24 年 7 月 25 日
電力需給に関する検討会合
エネルギー・環境会議

平成 24 年 7 月 9 日、大飯原子力発電所 3 号機が定格熱出力一定運転となり、同年 7 月 25 日、大飯原子力発電所 4 号機が定格熱出力一定運転となったことを踏まえ、7 月 26 日より、「セーフティネットとしての計画停電について（平成 24 年 6 月 22 日電力需給に関する検討会合 エネルギー・環境会議）」における計画停電の運用を、以下のとおり改定する。

関西電力管内は 1 日 2 回計画停電の対象となる可能性も想定されていたが、大飯原子力発電所 4 号機の再起動に伴い、北海道電力、四国電力及び九州電力管内と同様に 1 日複数回の停電を避ける形で万一に備えた計画停電の準備を行うものとする。

以上

大飯原子力発電所 3, 4号機の再起動に伴う
「今夏の政府の節電行動計画」の見直しについて

平成 24 年 7 月 25 日
電力需給に関する検討会合
エネルギー・環境会議

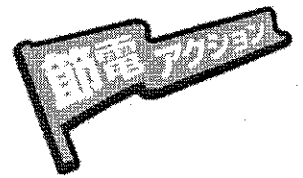
平成 24 年 7 月 9 日、大飯原子力発電所 3 号機が定格熱出力一定運転となり、同年 7 月 25 日、大飯原子力発電所 4 号機が定格熱出力一定運転となったことを踏まえ、7 月 26 日より、「今夏の政府の節電行動計画（平成 24 年 6 月 22 日電力需給に関する検討会合 エネルギー・環境会議）」における節電目標を、以下のとおり改定する。

- ①中部、北陸、中国電力管内については、節電の数値目標を解除し、需給検証委員会で昨年から定着したものと見込まれている節電分^{*1}を確実なものとするよう使用最大電力の抑制に努めることとする。
- ②関西電力管内については、一昨年比▲10%以上とする。但し、生産活動に支障が生じる場合は、一昨年比▲5%以上に低減する。
- ③四国電力管内については、一昨年比▲5%以上とする。
- ④九州電力管内については、現在の節電目標である一昨年比▲10%以上を維持する。
- ⑤節電要請期間及び時間は変更しない。

なお、大飯原子力発電所の再起動は、基本的に、中西日本地域の供給増をもたらすものであり、東日本地域の節電目標等は変更しない。

以上

^{*1} 中部電力管内：一昨年比▲3.6%、北陸電力管内：一昨年比▲3.7%、中国電力管内：一昨年比▲2.5%



ご迷惑をおかけしますが、 今夏、節電にご協力をお願いします。

今夏、電力不足が懸念されます。

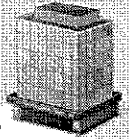
政府、電力会社においては、引き続き供給力の確保に最大限の努力を
しますが、それでもなお電力需要と供給力にはギャップが発生することが
懸念されます。

大変なご迷惑をおかけしますが、需給ギャップによる停電の発生を回避する
ため、ライフライン機能の維持等に支障が生じない範囲で、以下のとおり節
電のご協力をお願い申し上げます。

<p>関西電力管内</p> <p>⌚ 平日9:00～20:00 (お盆の8/13～15を除く)</p> <p>● 数値目標なしの節電</p> <p>⊙ 10%以上の節電^{※1} (お盆期間に実施が主となる場合は5%以上)</p>	<p>7月</p> <p>日 月 火 水 木 金 土</p> <p>1 2 3 4 5 6 7</p> <p>8 9 10 11 12 13 14</p> <p>15 16 17 18 19 20 21</p> <p>22 23 24 25 26 27 28</p> <p>29 30 31</p>	<p>8月</p> <p>日 月 火 水 木 金 土</p> <p>1 2 3 4 5 6 7</p> <p>8 9 10 11 12 13 14</p> <p>15 16 17 18 19 20 21</p> <p>22 23 24 25 26 27 28</p> <p>29 30 31</p>	<p>9月</p> <p>日 月 火 水 木 金 土</p> <p>1 2 3 4 5 6 7</p> <p>8 9 10 11 12 13 14</p> <p>15 16 17 18 19 20 21</p> <p>22 23 24 25 26 27 28</p> <p>29 30</p>
<p>九州電力管内</p> <p>⌚ 平日9:00～20:00 (お盆の8/13～15を除く)</p> <p>● 数値目標なしの節電</p> <p>⊙ 10%以上の節電^{※2}</p>	<p>7月</p> <p>日 月 火 水 木 金 土</p> <p>1 2 3 4 5 6 7</p> <p>8 9 10 11 12 13 14</p> <p>15 16 17 18 19 20 21</p> <p>22 23 24 25 26 27 28</p> <p>29 30 31</p>	<p>8月</p> <p>日 月 火 水 木 金 土</p> <p>1 2 3 4 5 6 7</p> <p>8 9 10 11 12 13 14</p> <p>15 16 17 18 19 20 21</p> <p>22 23 24 25 26 27 28</p> <p>29 30 31</p>	<p>9月</p> <p>日 月 火 水 木 金 土</p> <p>1 2 3 4 5 6 7</p> <p>8 9 10 11 12 13 14</p> <p>15 16 17 18 19 20 21</p> <p>22 23 24 25 26 27 28</p> <p>29 30</p>
<p>四国電力管内</p> <p>⌚ 平日9:00～20:00 (お盆の8/13～15を除く)</p> <p>● 数値目標なしの節電</p> <p>⊙ 5%以上の節電^{※3}</p>	<p>7月</p> <p>日 月 火 水 木 金 土</p> <p>1 2 3 4 5 6 7</p> <p>8 9 10 11 12 13 14</p> <p>15 16 17 18 19 20 21</p> <p>22 23 24 25 26 27 28</p> <p>29 30 31</p>	<p>8月</p> <p>日 月 火 水 木 金 土</p> <p>1 2 3 4 5 6 7</p> <p>8 9 10 11 12 13 14</p> <p>15 16 17 18 19 20 21</p> <p>22 23 24 25 26 27 28</p> <p>29 30 31</p>	<p>9月</p> <p>日 月 火 水 木 金 土</p> <p>1 2 3 4 5 6 7</p> <p>8 9 10 11 12 13 14</p> <p>15 16 17 18 19 20 21</p> <p>22 23 24 25 26 27 28</p> <p>29 30</p>
<p>東北・東京・中部・北陸・ 中国電力管内</p> <p>⌚ 平日9:00～20:00 (お盆の8/13～15を除く)</p> <p>● 数値目標なしの節電^{※4}</p>	<p>7月</p> <p>日 月 火 水 木 金 土</p> <p>1 2 3 4 5 6 7</p> <p>8 9 10 11 12 13 14</p> <p>15 16 17 18 19 20 21</p> <p>22 23 24 25 26 27 28</p> <p>29 30 31</p>	<p>8月</p> <p>日 月 火 水 木 金 土</p> <p>1 2 3 4 5 6 7</p> <p>8 9 10 11 12 13 14</p> <p>15 16 17 18 19 20 21</p> <p>22 23 24 25 26 27 28</p> <p>29 30 31</p>	<p>9月</p> <p>日 月 火 水 木 金 土</p> <p>1 2 3 4 5 6 7</p> <p>8 9 10 11 12 13 14</p> <p>15 16 17 18 19 20 21</p> <p>22 23 24 25 26 27 28</p> <p>29 30</p>

※1 関西電力管内 7月2日～9日は、15%以上の節電、7月10日～26日は、10%以上の節電。 ※2 九州電力管内 お盆に関する節電の内容について変更はありません。
 ※3 四国電力管内 7月2日～25日は、7%以上の節電。 ※4 東北・東京電力管内 お盆に関する節電の内容について変更はありません。中部・北陸電力管内 7月2日～9日は、5%以上の節電、7月10日～25日は、4%以上の節電。中国電力管内 7月2日～9日は、5%以上の節電、7月10日～25日は、3%以上の節電。

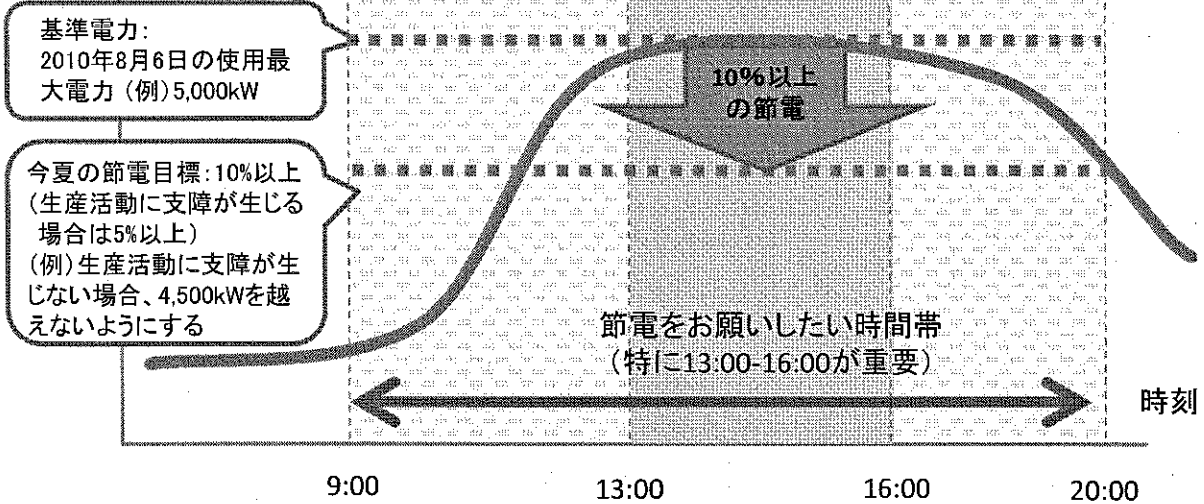
事業者のみなさま



○ 特に、日中(13時~16時)の節電が重要です。

関西電力管内の事業所Aの
一昨年8月6日(使用最大電力
が記録された日)
のロードカーブ(kW)

使用最大電力 (kW)



※上記節電に支障のない範囲で、早朝(7:00-8:00)や夜(20:00-25:00)の時間帯においても、揚水発電の供給力を増やす観点から、国民生活や経済活動に支障を生じない範囲での消費電力抑制をお願いします。

○ オフィスビルでの節電メニュー

5つの基本メニュー		節電効果
照明	執務エリアの照明を半分程度間引きする。	13%
	使用していないエリア(会議室、廊下等)の消灯を徹底する。	3%
空調	執務室の空調を28℃に設定する。(+2℃の場合)	4%
	使用していないエリアの空調を停止する。	2%
OA機器	長時間席を離れるときは、電源を切るかスタンバイモードにする。	3%
さらに効果の大きくなる3つのメニュー		節電効果
空調	室内のCO2濃度の基準範囲内で、換気ファンの一定時間の停止、または間欠運転によって外気取入れ量を調整する。	5%
	ブラインド、遮熱フィルム、ひさし、すだれを活用する。	3%
	冷凍機の冷水出口温度を高めに設定し、ターボ冷凍機、ヒートポンプ等の動力を削減する(セントラル式空調の場合)。	2%

○ 詳しくは、ホームページへ。

節電.go.jp 検索

<http://setsuden.go.jp/>

他の業種の節電メニュー

卸・小売店、食品スーパー、医療機関
ホテル・旅館、飲食店、学校、製造業

補助金メニュー

ご家庭のみなさま



○ 節電メニューをお知らせしております。これらのメニューを目安に、節電へのご協力をお願いいたします。

節電メニュー		節電効果
エアコン	室温を28℃にする（+2℃の場合）	10%
	“すだれ”や“よしず”などで窓からの日差しを和らげる。	10%
	無理のない範囲でエアコンを消し、扇風機を使用する。	50%
冷蔵庫	設定温度を「強」から「中」に変え、扉を開ける時間をできるだけ減らし、食品を詰め込みすぎないようにする。（食品の傷みにご注意ください。）	2%
照明	日中は不要な照明を消す。	5%
テレビ	省エネモードに設定する。 画面の輝度を下げ、必要な時以外は消す。	2%
温水洗浄便座	温水のオフ機能、タイマー節電機能を利用する。 上記の機能がない場合、 使わない時はコンセントからプラグを抜く。	いずれかで 1%未満
ジャー炊飯器	早朝にタイマー機能で1日分まとめて炊いて、 冷蔵庫や冷凍庫に保存する。	2%
待機電力	リモコンの電源ではなく、本体の主電源を切る。長時間使わない機器はコンセントからプラグを抜く。	2%

○ その他にも、消費電力が大きい電気製品は、特に日中（13時～16時）を避けて使用していただくなど、ご協力をお願いいたします。

アイロン

電気ポット

電子レンジ

ホット
プレート

ドライヤー

トースター

IHクッキング
ヒーター

食器洗い機

浴室乾燥機

掃除機
乾燥機

○ 詳しくは、ホームページへ。

節電.go.jp 検索

<http://setsuden.go.jp/>

特に電力が不足している場合のお願い

「でんき予報」を参考にして頂き、黄・赤になった場合は、一層の節電のご協力をお願いいたします。



安定した
需給状況



やや厳しい
需給状況



厳しい
需給状況



非常に厳しい
需給状況

(関西電力の「でんき予報」の例)

気温の急激な上昇や、発電所のトラブル停止などにより、需給ひっ迫が想定される場合には、停電等を回避するため、政府より、予め「電力需給ひっ迫警報」を発令し、緊急の節電をお願いさせて頂く場合があります。



非常に厳しい
需給状況

急激な気温の上昇や、発電所のトラブル停止による、著しい電力の不足

前日夕方～

- ・需給ひっ迫警報の発令
- ・TV、ラジオ、新聞、町内放送、ホームページ、
予め登録頂いたメールの宛先等により
企業、家庭に継続的にお知らせ。

当日朝～

- ・需給ひっ迫警報の発令
- ・TV、ラジオ、新聞、町内放送、ホームページ、
予め登録頂いたメールの宛先等により
企業、家庭に継続的にお知らせ。

3～4
時間前

- ・「緊急速報メール」で携帯電話に一斉にお知らせ。
(一定の予備率が確保された場合には配信しない)

※状況に応じて運用の変更があり得ます。

需給のひっ迫による停電等を回避

節電にご協力頂くに当たってのお願い

■熱中症にご注意下さい

適切な室温管理や水分補給に留意頂く等、十分にご注意ください。
特に、ご高齢の方や体調に不安のある方はお気をつけください。
(熱中症に関する情報 http://www.env.go.jp/chemi/heat_stroke/index.html)

■高齢者の方々、障害のあるの方々、被災された地域の方々など、それぞれのご事情のもと、無理のない範囲でご協力をお願いします。